



発行所
新潟県医師会
新潟市中央区医学町通 2-13
TEL 025 (223) 6381

医師会活動参加を望む

新潟県医師会 副会長 小池 哲雄



皆さん卒業おめでとうございます。医師としてはまだ、仮免状態ですが、順風満帆な船出になりますことを祈念いたします。平成十六年に始まった現在の臨床研修制度は平成二十五年で早くも十年を迎えます。本制度はマンパワーの脆弱な医療界にとって地域偏在や臨床科偏在を助長

ます。ところで皆さんは医師会活動についてどう存じでしょうか？殆どの方が興味ないか全く関心がないかと思えます。と言う私も医者になり立ての頃は同様な状況でありました。四半世紀前に当時の武見日本医師会会長が医師会は「欲ばり村の村長さん」という医師会の一側面についての印象を述べています。今も時々マスコミに出てくるような開業医の為の利益追求集団といったイメージを残念ながらもたれていくかもしれません。そのようなイメージを払拭するために今回はこの場をお借りして、医師会が如何なる組織で、どのような活動をしているのかを概説させて頂きたいと思えます。

学術団体である医師会とは、日本医師会その下部組織と誤解？されている四七の都道府県医師会、更には約九二〇の郡市区医師会と大学医師会等があります。しかし、これらはいずれも独立した公益法人なのです。医道の高揚、医学教育の向上、医学と関連科学との総合進歩、医

師の生涯教育などを目的として夫々の地域医療の主な担い手となつています。具体的には国・都道府県・都市などの行政機関と学校保健、母子保健、産業保健、救急医療、地域保健等の多岐にわたる分野で市民の健康福祉にわたる協議しつつ、医師会病院、老人保健施設、看護師養成学校、健診センター、検査センター、訪問看護ステーション、地域産業保健センターなどの医療・介護・福祉・教育施設を適宜用いて、活発に様々な事業を展開しています。またご存じない方もいると思いますが、一〇七の分科会を持つ日本医学会は日本医師会に置かれ、日本医師会と密接な連携の下に「医学に関する科学および技術の研究促進を図り、医学および医療の水

準の向上に寄与する」ことを目的として活動しているのです。とは申せ医師会は会費を払った会員によって支えられているのですから、当然会員の生活を守る為の活動も大事な事業ではあります。

以上のように、医師会は多方面から国民の健康福祉のために活動していますが、平成二十四年の都道府県医師会の加入状況をみますと診療所従事者（開業医）は一〇〇％近いのに、病院従事者（勤務医）では半分程度に過ぎません。若干古い資料ではありますが、平成二十年十二月時点で日本の医師数は約三〇万人弱で、その六一％が病院従事者（勤務医）、三四％が診療

所従事者（開業医）といったところですので未加入勤務医の影響が大きく、平成二十四年の加入者は全医師でも六二％となります。新潟県医師会では平成二年よりほぼ五年おきに「勤務医の現況と将来」として新潟県の勤務医へのアンケートを実施していますが、それによると医師会への加入率は五五・六〇％程度で推移しており、若干低下傾向です。未加入の医師にその理由を聞くと「入会してもメリットがない」「四四％」、「関心がない」「三六％」、「会費の問題（高い？）」「二八％」、「開業医が中心の運営が不満」「二四％」等々です。

紙面も限られていますので、これらに対するコメントや対応については今回は言及を控え

卒業おめでとう

新潟大学大学院医歯学総合研究科小児科学分野 教授 齋藤 昭彦



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。六年間の学生生活が無事終了し、医師としてこれから医療の世界に羽ばたく皆さんに心からのお祝いの言葉を贈りたいと思えます。

私が新潟大学に赴任したのは二〇一一年八月でした。自分が大学を卒業して以来、日本の医学生との接触がほとんどなかった

た私にとって、今年卒業される方々は、初めての臨床実習で実際の指導を行った方々です。ですので、私としては、とても印象の強い学年の皆さんで、卒業されることに對して、とても感慨深いところがあります。

皆さんが卒業して、実際の臨床の現場に出ると、学生時代の机上の知識ではない、実践の知識が必要となります。残念ながら、今の日本の医学教育では、医学生時代に患者との接触が少ない分、それを十分に教わる制度が整っていません。それら

もいいますから大学に帰り基礎研究をすることを勧めます。論理的考え方やその分野の研究状況を知ることができ、研究者たち（特に医師以外）の一生懸命さを感じ、基礎研究の奥深さを、自分のレベルを知ることになります。病態の解明、創薬などという点では世界中の患者さんのおかげででもかかわることは自分の奥行きを広げます。研究を進める中で国内外に留学する機会もあるでしょう。外に出ることにより、自分のおかれていた環境を客観的にみることで、これまで理解できません。テレビやネット

の必要な知識は、実際の臨床現場に出てから、体験して覚えていくこととなります。しかし、そこは若い皆さんのことですから、スポンジに水が吸収されるように身につけられていくことと思えます。

一方で、考えてもらいたいのは、卒業後、この数年の医師としての取り組みが、皆さんの医師としての一生を決めるということです。すなわち皆さんは、これから自分の一生を決める、重要な時期を迎えるのです。

Give me six hours to chop down a tree and I will spend the first four sharpening the axe. - Abraham Lincoln

（木を切り倒すために六時間を下さい、私は、最初の四時間を斧を研ぎ時間に費やします。）

アブラハム リンカーン

卒業—新たな始まりを祝して

新潟臨港病院 院長 湊 泉



卒業おめでとうございます。大層な言葉はかけられませんが、自戒の意味を含め、贈る言葉を述べたいと思います。

人の数だけ意見があり（古代ローマの喜劇作家 テレンティウス）

医師にとって大切なことはいろいろありますが、その一つにコミュニケーションをとることがあります。コミュニケーションとは、単なる知覚・感情・思考などの情報のやり取りだけでなく、多様性のある人間と人間の間で、気持ちの通いが行われ、互いに理解し合うことが起きてはじめて言えます。医師は患者さんに対して、その家族に対して、コメディカルに対して、同僚に対してなどいろいろな人たちとコミュニケーションをとらなければなりません。順調に進んでいるときよりも、うまくいかないときにこそコミュニケーションは大事になります。医療は医師と患者の間だけで行うのではなく、家族も含めて、多職種のコメディカルと協働で（チーム医療）行うものです。チーム医療では、コミュニケーションがうまくとれないと、従前の医師中心の階層的な、一方通行の医療になつてしまい、いくらかよい治療法でも実行できないことにつながります。では、コミュニケーション

ンをとるとは単なる知覚・感情・思考などの情報のやり取りだけでなく、多様性のある人間と人間の間で、気持ちの通いが行われ、互いに理解し合うことが起きてはじめて言えます。医師は患者さんに対して、その家族に対して、コメディカルに対して、同僚に対してなどいろいろな人たちとコミュニケーションをとらなければなりません。順調に進んでいるときよりも、うまくいかないときにこそコミュニケーションは大事になります。医療は医師と患者の間だけで行うのではなく、家族も含めて、多職種のコメディカルと協働で（チーム医療）行うものです。チーム医療では、コミュニケーションがうまくとれないと、従前の医師中心の階層的な、一方通行の医療になつてしまい、いくらかよい治療法でも実行できないことにつながります。では、コミュニケーション

することは教えてくれたお礼にもなるでしょう。また質問することはコミュニケーションをとる一つの手段でもあるので、普段話してくい人とも会話ができれば良い機会になります。わからないと言つて堂々と問けるのは、研修医の特権、と整形外科に入局した頃に先輩に言われましたが、研修医をとくに過ぎた今でも聞いています。聞くべきときに聞いて患者さんの治療に悪影響を及ぼさないことが、聞かないで自尊心を守ることが、大事ではないでしょうか。

基礎研究、留学の勧め

多くの卒業生は臨床の道を選ばれると思いますが、一時期で

進を図り、医学および医療の水準の向上に寄与する」ことを目的として活動しているのです。とは申せ医師会は会費を払った会員によって支えられているのですから、当然会員の生活を守る為の活動も大事な事業ではあります。

以上のように、医師会は多方面から国民の健康福祉のために活動していますが、平成二十四年の都道府県医師会の加入状況をみますと診療所従事者（開業医）は一〇〇％近いのに、病院従事者（勤務医）では半分程度に過ぎません。若干古い資料ではありますが、平成二十年十二月時点で日本の医師数は約三〇万人弱で、その六一％が病院従事者（勤務医）、三四％が診療

所従事者（開業医）といったところですので未加入勤務医の影響が大きく、平成二十四年の加入者は全医師でも六二％となります。新潟県医師会では平成二年よりほぼ五年おきに「勤務医の現況と将来」として新潟県の勤務医へのアンケートを実施していますが、それによると医師会への加入率は五五・六〇％程度で推移しており、若干低下傾向です。未加入の医師にその理由を聞くと「入会してもメリットがない」「四四％」、「関心がない」「三六％」、「会費の問題（高い？）」「二八％」、「開業医が中心の運営が不満」「二四％」等々です。

紙面も限られていますので、これらに対するコメントや対応については今回は言及を控え

卒業は英語ではcommencement, graduationですが、前者のもう一つの意味は始まりbeginningです。また後者の語源はラテン語のgradusで、階段を意味します。すなわち、卒業とは見方を変えると、新たな始まり、そして一段一段自分を高めていくことではないでしょうか。今後の皆様のたゆまぬ努力、健闘を期待しています。困ったときにはできる限り応援いたします。

最後に、学生時代から皆さんに繰り返し話しましたが、英語の勉強は、これからも続きます。英語が確実なコミュニケーションに日々努力されて下さい。

皆さんが新潟大学医学部の卒業生として、これから医療の現場で活躍され、世界に羽ばたく医師となられることを切に願っております。

卒業生のみなさんへ

新潟県立新発田病院 入 月 浩 美

(平成二十年卒)



「ご卒業おめでとうございます。」
学生生活に別れを告げ、いよいよ春から新生活がスタートしますね。様々な志をもって医学部に入學し、たくさんの仲間に出会って青春を謳歌し、多くの困難を乗り越えてきた皆さんは、これから始まる新たな第一歩に期待で胸がいっぱいのことと思います。学生生活で得た仲間は、かけがえない宝物です。私は医師になつて数年が経ちますが、学生時代の同期、部活を通じて知り合った先輩後輩や他大学の友人など、今でも家族ぐるみの親交があり、仕事で困ったときにも気軽に相談できる、とても心強い仲間です。卒業される皆さんの中には、新生活に不安を感じている方もいると思います。私も卒業の時は、これからきちんと仕事ができるのか、新しい環境に馴染めるのか、不安に押し潰されそうでした。そういう時こそ、学生時代に築いた交友関係を大切にし、自信を持ってそれぞれの進路を歩んでいただけたらと思います。

今後、医師として働く皆さんは、学生時代よりももっともとたくさんの方々と接するようになり、医師だけではなく様々なコメディ

医師になる皆さんへ

新潟県立十日町病院 佐 藤 大 輔

(平成二十二年卒)



「六年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。」
試験と医師国家試験、本当にお疲れ様でした。医学部の受験以来、これ程にまで勉強し緊張した日々はなかったのではないかと思います。残された余暇を、気のおけない仲間とお酒を飲んだり、旅行したり、後輩たちが頑張っている部活に顔を出したりと、存分に過ごし4月からの臨床研修を迎えて頂きたいと思います。

四月からの臨床研修は、忙しいものの、暇に過ごすのも皆さんのやる気次第です。それは、どこの病院を研修先に選ぼうと変わらません。倍率の高い病院で研修しても、それなりの気持ちで研修に臨むのであれば、それなりの事しか学ばません。逆も然りです。指導医の先生方は、皆さんに知識や経験がなくとも、『患者さんをみたい。経験

を積みみたい。』という熱意と姿勢を待っています。しかし、皆さんが思っている以上に、臨床の場は厳しいものです。対象臓器にもよりますが、人の命を預かる職務です。臨床研修は学生実習とは比べ物にならない、そして三年目以降は臨床研修と比べものにならないほどの厳しさです。奉仕と犠牲の精神はありますか？重症患者さんがいれば泊まり込み、急患のため休日返上など日常茶飯事です。

そんな厳しい日々、モチベーションを保ち続けるのは、容易なことではありません。様々な出来事や人物が、皆さんの医師としての支えとなるでしょう。中でも、私は『友達』が大事だと思っています。

母校山口大学の卒業式で恩師から頂いた言葉です。
『友達はライバル、ライバルは友達』
嬉しい時、辛くて挫けそうなお時、共に戦ってきた友達や新しく知り合った友達と、その気持ち

卒業おめでとう

立川総合病院 神 谷 岳 史

(平成二十三年卒)



「長く辛いトンネルを抜け、期待に胸を膨らませながら今春を迎えようとしていく若人の皆さん卒業おめでとうございます。そして、この春からまた同志が増えることを嬉しく思います。私は初期研修を終え、この春から麻酔科の後期研修としてスタートを切るので皆さんと気持ち少し似ているかもしれません。そんな私から皆さんへささやかながらメッセージを送りたいと思います。二年間初期研修をしてみて強く感じたことは「視野を広

卒業される皆さん(そして一年前の自分)へ

新潟市民病院 石 川 晶 子

(平成二十三年卒)



「ご卒業おめでとうございます。」
多くの方は初期臨床研修を始めることと思います。思いいます。研修を始めた二年前、不安や心配で一杯でした。今思えば小さな悩みでしたが、恐らく皆さんも同様かと思いますが、二年前の自分の回答を皆さんに贈ります。少しでも皆さんの実りある研修生活のお役に立てればと思います。

①毎朝仕事に行けるでしょう。大抵の研修医は、前日遅くまで仕事(や飲み会)をしても、遅刻せず出勤しています。責任

を共有してください。きっと、強いパワーになります。そのパワーは患者さんや周りのみんなの笑顔へと繋がるでしょう。私は、脳神経外科医になってまだ一年目ですが、こんなに素晴らしい職はないと本当に思っています。そう思わせてくれたの

研修医生活というもの

新潟大学医歯学総合病院 院総合臨床研修センター

西山 楓

(平成二十四年卒)



「卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。」
皆さん、ご卒業おめでとうございます。まだ寒さの残る浅春の候、いかがお過ごしでしょうか。怒涛の国家試験が終わり、卒業旅行も一段落が付き、「さて研修医生活ってどんなもん？」と

「私が医師免許を取得してから一年近くが経ちますが、初めの一月はとにかく恥のかきっぱなしでした。何をやるにもとにかく自信がなく、ボリクリと出たはたはたの採血ですら自信がなくなってくる始末。患者さんに初めて「先生、私こんな症状が出るんだけど大丈夫かしら？」と唐突に聞かれ、冷や汗をぐっしょりかきながらしどろもどろはなりました。看護師だけでなく、技師、薬剤師、MSW、お掃除の方等、多くの人がいて初めて自分の仕事ができることを忘れず、敬いの気持ちと日頃からのコミュニケーションを心がけて下さい。

④手技はできるようになるでしょう。研修期間に身に付けるべき手技は、恐らくどの研修病院でも十分経験できます。初めて経験する手技は、いつも冷や汗をかき、手の震えを必死で隠しながらですが、それでも

「研修医生活というものは、痛感しています。そんな研修医生活に少し慣れた今、後ろを振り返ると、なんとまあ多くの人に助けられてきたことか。上級医はもちろんのこと、コメディカルや同期・先輩研修医、時には担当患者さんやそのご家族に励まされた時すらありました。皆に育ててもらったこの一年間は目まぐるしくはありましたが、かけがえのない宝物です。これから研修医生活はスタートする皆さんにとっても、研修一年目は最も失敗が多く、かつ、最も大切な一年になるかと思っています。蛇足ではありますが、研修医生活でいのある一番に教わったことは「一度胸と根性とハタタリ」であつたことを付け加え、皆さんへの卒業祝いのメッセージとさせていただきます。

編集後記

「毎年この季節は『卒業おめでとう』と題して、医師としての第一歩を踏み出した若者たちに贈る言葉を頂戴しています。図らずも昨年に続き、この号の編集後記を担当させて頂きました。山本五十六の『やつてみせ、言つて聞かせて、させてみて、褒めてやらねば、人は動かじ。』という言葉は昨年引用したと記憶しています。今年は、多くの先生方がコミュニケーションの重要性を訴えかけておられます。先の言葉には続きがあり、承認し、話し合い、耳を傾け、承認し、任せてやらねば、人は育たず。有形、無形のコミュニケーションによって人は育つのだと今更ながら思いました。(各務)